

2024年度 事業計画書

【1】事業の実施方針

地球温暖化は年々深刻さを増し、「地球沸騰化」と国連のグテーレス事務総長が言ったように待ったなしのところまで来ています。そんな中、当団体でも地球温暖化対策を最重要課題と位置づけ様々な事業に取り組むことで、地球温暖化をはじめとする環境問題に対する市民意識の向上を図ることができました。今年度は、昨年度の成果を踏まえ、さらなる市民意識の向上に繋がるよう各事業進めていきたいと考えます。そのために一つは、毎年課題となっている“会員拡大”です。会員の皆さんの協力を得ながら、一人一人が意識を持って取り組んで行かなければならないと思っています。もう一つは当法人が実施する様々なイベントに、より多くの参加者が得られるようにすることです。そのために、より魅力ある内容を企画すると共に、参加呼びかけも工夫していきます。上記を基本の考えとし『環境意識を持った市民のすそ野を拡げていく』という目標に向け事業を進め、目的である「ストップ・ザ・温暖化」を目指します。

【2】事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日	実施予定場所	担当	対象者	予算額
【1】地球温暖化対策事業	(1) 地球温暖化対策推進チームミーティング開催事業	4月1日 ～ 3月31日	枚方市全域	運営委員会	市民事業者	¥508,500 (補助金、協賛金等)
	(2) 「我が家のエコノート」普及事業	4月1日 ～ 3月31日				
	(3) ごみ減量推進事業	4月1日 ～ 3月31日				
	(4) エコ行動宣言事業	6月1日 ～ 12月30日				

【2】 環境講座開催事業	(1) 自然エネルギー普及啓発事業 「自然エネルギー学校 2024」の開講	再生可能エネルギーについての更なる意識啓発と利用促進のため、今年度もバス見学会を実施し、併せて再生可能エネルギーについてのミニ学習会も行う	6月～3月	市内及び周辺	自然エネルギー部会	市民	¥90,000 (補助金、受講料)
	(2) 環境活動スター講座の開講事業	環境にさほど関心が無い方でも、気軽に参加してもらえるように、手作りや体験を中心とした子供や大人向けのミニ講座を開催。また日常生活での環境に関わる疑問や、社会で話題になっている事柄などを出し合う座談会方式の講座や見学会を「環境ティールーム」として開催する。実施回数はそれぞれ8回を予定。	6月～3月	環境情報コーナー・環境保全研修	事務局	市民	¥30,000 (補助金、受講料)
	(3) くらわんか塾開催事業	地球温暖化の問題は待ったなしのところに来ており、多くの市民とともにこの問題について考えていくべきとの思いで、広く市民とともに「気候変動」についてのワークショップを開催する。					¥33,000 (補助金、受講料)
【3】 中間支援事業	(1) 環境団体活動交流事業	エコフォーラムを活用し、関係団体との交流や連携の機会を設ける。	4月1日～3月31日	市内各公共施設及び市内各所	事務局	市民・団体・事業者	¥68,500 (補助金等)
	(2) 環境団体活動支援事業	今年度も引き続き次の2事業を行う。 ①エコキャップ回収運搬事業 ②他団体支援協力として各種相談や広報ツール作製支援などを行う。					
【4】 ひらかたエコフォーラム開催事業	枚方市との共催で開催予定。各種表彰の他、楽しみながら環境に関心をもってもらえる場とすると共に、他団体や会員全体交流の機会にも活用する。今年度も講演会を行いたい。また開催に当たっては、部会の枠を超え、団体全体で取り組む。	2月	サプリ村野	運営委員会	市民・団体・事業者	¥200,000 (補助金等)	
【5】 環境情報コーナーの運營業務委託事業	枚方市の委託事業として「枚方市環境情報コーナー」の管理等運営を行う。環境情報コーナー開設から9年が経過し、環境講座開催や各種事業の受付、リユースコーナーの開設により、利用を伸ばしてきたが、さらに多くの市民に情報コーナーを知ってもらい活用いただけるよう情報発信や内容の充実を図っていく。	4月1日～3月31日	環境情報コーナー・環境保全研修	事務局	市民	¥265,000 (受託費)	
【6】 総会及び会員交流会等開催事業	5月に通常総会を開催する。コロナが5類に引き下げられたことにより、通常の本人出席による総会とすると共に、当団体にとって、会員意識の向上と団体としての組織強化の	5月	環境保全研修室	事務局	・事業者 ・団体 ・会員・市民	¥30,000 (会費)	

		ためにも重要であると位置付けている交流会を開催する。					
【7】 広報事業	(1) 会報誌[環境ひらかた]発行事業	「環境ひらかた」を年4回発行する。当団体の活動を伝え、環境課題についてより理解と関心をもってもらえるような紙面づくりを心がける。	4月1日 ～3月 31日	事務所	事務局	市民	¥280,000 (会費)
	(2) HPの管理運営事業	様々なきっかけを通じてHPを見てもらえるように工夫するとともに、内容のさらなる充実を図っていく。					
	(3) その他の広報活動	FBの活用を再開する。他のSNSの更新頻度をあげていく。枚方市のFBへの掲載を依頼したり、機関紙など、他団体へのPRも行っていく。					
【8】 モビリティ・マネジメント事業	(1) 「ひらかた交通タウンマップ」作製配布事業	「ひらかた交通タウンマップ」を年2回更新・作成し全転入世帯に配布する。また、市内の公共施設や駅にも設置し広く市民に活用してもらえるようにする。また、小学校3年生令和5年(2023年)5月1日現在3,245人に「ひらかた交通タウンマップ」を配布し、「わたしたちのまち枚方」の学習に役立てていただく。	4月1日 ～3月 31日	枚方市役所及び支所	公共交通部会	市民	¥800,000
	(2) 公共交通利用促進事業	①「バス!のってスタンプラリー」の実施 市内の名所や歴史文化史跡など面白い個所を巡るイベントを実施し、公共交通の利便性と枚方のまちの楽しさを体験してもらう。 ②「ひらかた交通すごろく」の活用 ③交通タウンマップの普及促進の取り組み 寝屋川市をはじめ、他自治体へタウンマップの受注を働きかけ、枚方市周辺も含めた公共交通利用促進に努める ④バスバックヤードツアーに協力 枚方市駅、樟葉駅発各2台で実施(枚方市が枚方市こども夢基金を活用)					
	(1) 環境教育の出前授業の実施事業	今年度も引き続き市内学校園をはじめ各種団体等へ出前授業を実施する。新メニューを加え、SDGsの目標との関連を明確にした「改訂版出前授業プログラム」を作成。期首にそれを全小学校へ依頼文と共に発送し、その後適宜学校訪問を行い、より多くの学校で出前授業に取	4月1日 ～3月31日 日	枚方市内学校園	環境教育部会	児童・生徒・市民	¥80,000 (受託費、寄付金)

【9】 環境教育推進事業		り組んでもらえるよう働きかけをしていく。 また団体として、新たに実施予定の環境副読本に連動した内容の「夏休み親子環境講座(仮称)」に参加協力する					
	(2) 環境啓発・環境教育ツール作成事業	使用器材のメンテナンスをしっかりと行うとともに不測の場合に備えて、「リカバリー用のパーツ」を用意する。また「授業内容」は、学校側が「やってもらいたいと思っている授業」「学校側のニーズ」を取り込んで、それを「環境啓発に繋げる内容にした授業」を提案して行く。そのため新規メユーを積極的に開発していく。		事務所	環境教育部会		
【10】自然エネルギー普及啓発事業		<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの普及啓発のため、枚方市内に点在する「再生可能エネルギースポット」を紹介するリーフレットの作成に着手する。 また、カーボンニュートラル社会実現に向けての意識啓発のため、五六市や NPO フェスタ等各種イベント時に PR 活動を行うと同時に、多くの市民との意見交換を行う。 	4月1日 ～3月 31日	枚方市内	自然エネルギー部会	市民	¥10,000
【11】 人材育成事業	インターンシップ受け入れ事業	夏休みと春休みの年2回、インターンシップとして大学生を受け入れる。これからの地球を担う若い世代への環境啓発、そしてリーダーとなっていける人材を育てる。また、若い世代の感覚を把握し、我々の活動や啓発スタイルへの参考とさせてもらおう。	8月～9月 2月～3月	事務所	事務局	大学生	¥10,000
	インターン生フォローアップ事業	インターン終了後も環境活動に関心をもってもらうため、いつでも相談に来ることができるような、継続した関係づくりを行っていく。具体的には、スタッフとしてイベントへの参加の呼びかけや、SNS や会報誌を通じての情報提供も行う。	4月1日 ～3月 31日				

2.収益事業

該当計画なし